



## 株式会社ブイキューブ 事業概要・成長戦略

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述などは、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあります。従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや確実性がありますことを、予めご了承ください。

# 会社概要

## 経営理念

---

私たちは常に情報通信技術を高度に活用することにより、新しい価値の創造を通じて、より豊かな人間社会の実現を目指します。

## ビジョン

---

アジアナンバーワンの  
ビジュアルコミュニケーションプラットフォーム

## 会社概要

ビジュアルコミュニケーションをクラウドで実現するサービスプロバイダ

会社名	株式会社バイキューブ
設立	創業1998年10月16日
決算期	12月
資本金	1,847,075千円（2014年3月末現在）
代表	間下直晃（ましたなおあき）
従業員数（連結）	約300人（2014年5月1日現在）
グループ会社	全10社（国内2社、国外8社）
拠点展開国	日本（東京・名古屋・大阪・福岡）・シンガポール・ 中国（天津・香港）・マレーシア・インドネシア・米国
上場市場	東京証券取引所マザーズ（3681）

# バイキューブグループ沿革



## ブイキューブのミッション

# アジアナンバーワンの ビジュアルコミュニケーションプラットフォーム

### ビジュアルコミュニケーションとは？

離れた場所を映像と音声で結び、今まで移動して会わないとできなかったコミュニケーションをインターネットを通じて実現します。

### コミュニケーションプラットフォーム？

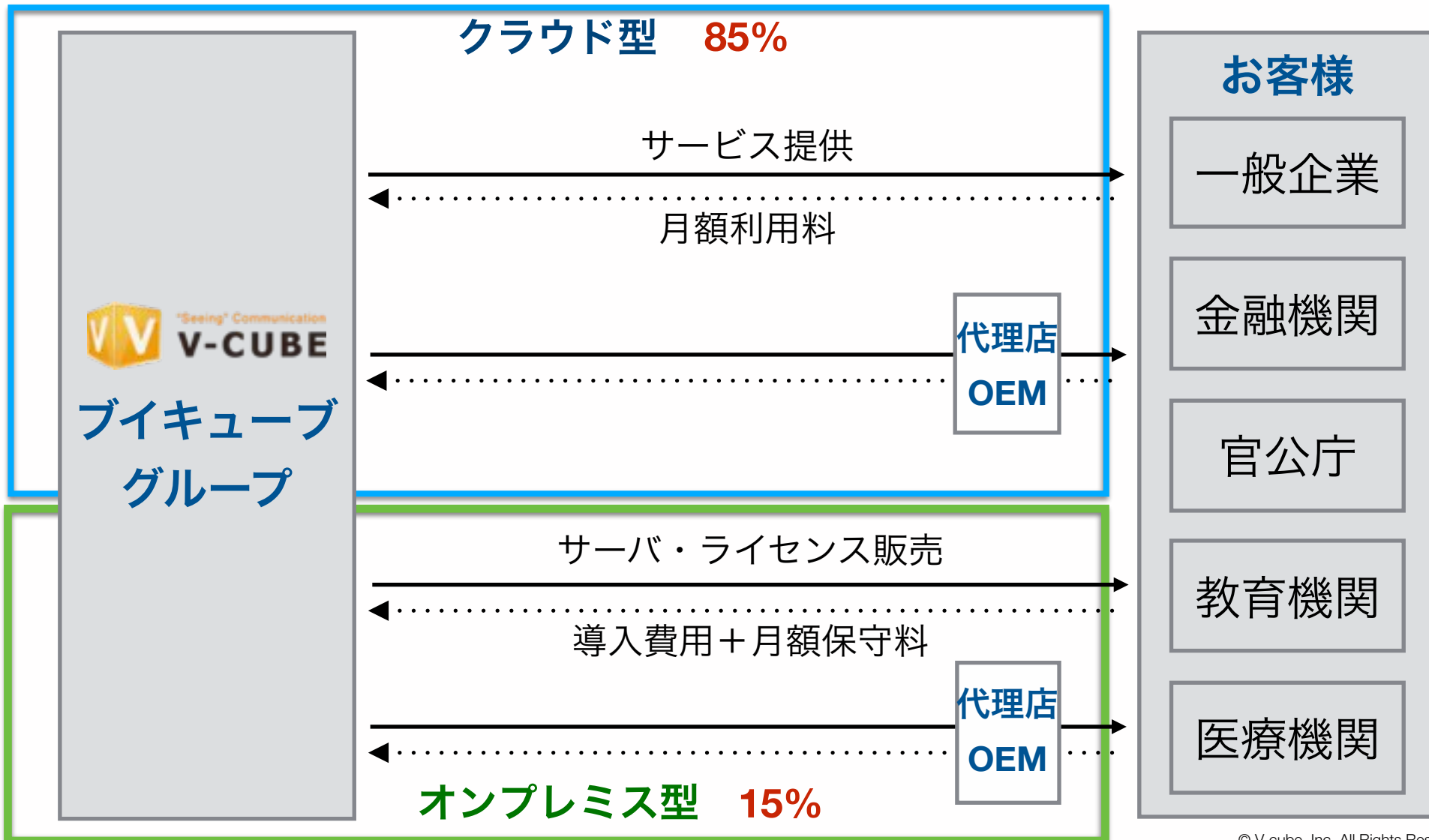
「いつでも」「どこでも」「だれでも」を実現する為の環境が、世界中に当社が展開するクラウド環境で実現されます。あらゆるビジネスのプラットフォームを目指します。

### アジアナンバーワン！！

今後成長が著しいアジアのマーケットで、アジアで最も使いやすいサービスを、欧米の押しつけ的サービスではなく、アジアの中心である日本から広げていきます。

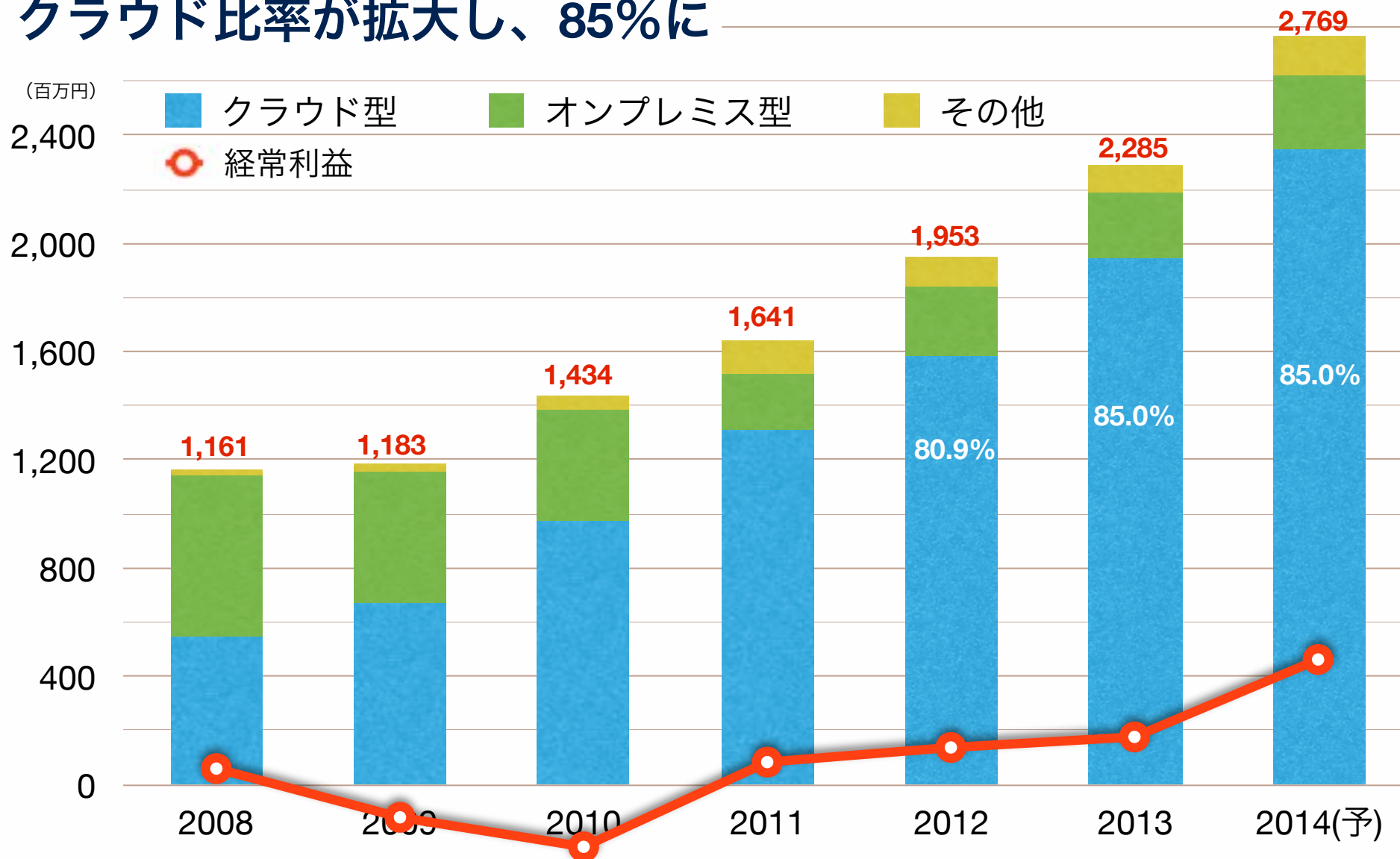
# 事業概要 - ビジネスモデル -

## 法人を対象とした、クラウド型を中心としたビジネス展開



# クラウド比率の推移（PVCを除く日本）

## クラウド比率が拡大し、85%に





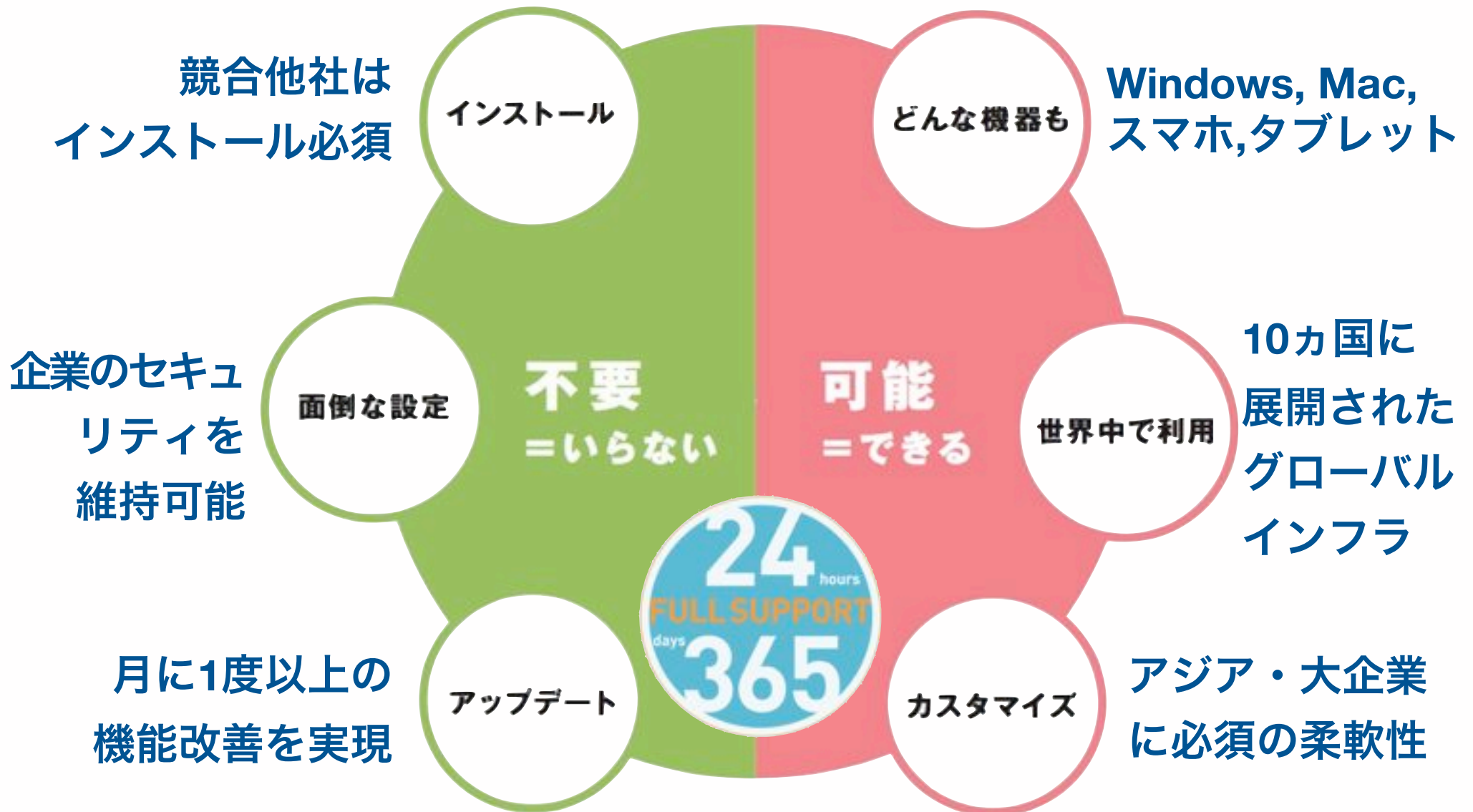
## 事業概要 - ビジュアルコミュニケーションマーケット -

### ウェブ会議だけではない幅広い市場

- ・ テレビ/ウェブ会議
- ・ オンラインセミナー
- ・ 営業支援（ウェブ相談）
- ・ 遠隔教育
- ・ 遠隔医療・診断（カウンセリング）
- ・ 映像配信
- ・ オンラインサポート
- ・ その他



## 事業概要 - V-CUBEサービスの優位性 -



# 事業概要 - V-CUBEサービス ラインナップ -

- 7つの基本ラインナップを、各ユーザのニーズに合わせて月額課金で販売



**V-CUBE ミーティング** ECO メーカー

会議の「コスト削減」が「見える」

実用シェアNo.1の実績。当然、選ばれる理由があります...  
※株式会社シード・プランニング「2013 セアオ&オーディオコミュニケーションの最新市場動向」

誰でもカンタンに招待、参加できるWeb会議システム。  
 1枚のインターフェース上に多彩な機能が充実。



**V-CUBE ドキュメント**

情報の「共有」が「見える」

資料を見る、資料に書き込む。ペーパーレスで会議改革。  
 iPad、Androidなどのタブレットで資料を共有。  
 直感的な操作で、拡大縮小も自由自在。



**V-CUBE セミナー**

セミナー参加者の「本音」が「見える」

10,000拠点に、同時配信。  
 双方向性が高いから臨場感あるセミナーを実現します。

国内最大規模の10,000拠点まで  
 同時配信可能な資料同期型セミナー。



**V-CUBE ボイス**

クリアな音声だから「相手の表情」も「見える」

「いつでも、どこでも、たれでも」、クリアな音声での電話会議を実現します。

ネットが繋がらなくても大丈夫。  
 電話回線を利用して、安定した音声コミュニケーションを提供。



**V-CUBE セールス&サポート** ECO メーカー

サポートの「安心」が「見える」

1対1のあらゆるシーンで、密なコミュニケーションを実現します。

Face to Faceで密なコミュニケーションが  
 実現できる、セールス&サポートツール。



**V-CUBE ビデオ**

動画配信の「カンタン運用」が「見える」

動画のアップロードからライブ配信まで、難しい操作は必要ありません。

動画交換&投稿から、ライブ配信まで  
 幅広く対応できる動画配信ツール。



**V-CUBE ポータル**

コンテンツと受講者の「まとめて管理」が「見える」

V-CUBE のコンテンツを一元管理、多彩な機能でeラーニングにも対応。

V-CUBE で  
 作成したコンテンツの配信・管理システム。

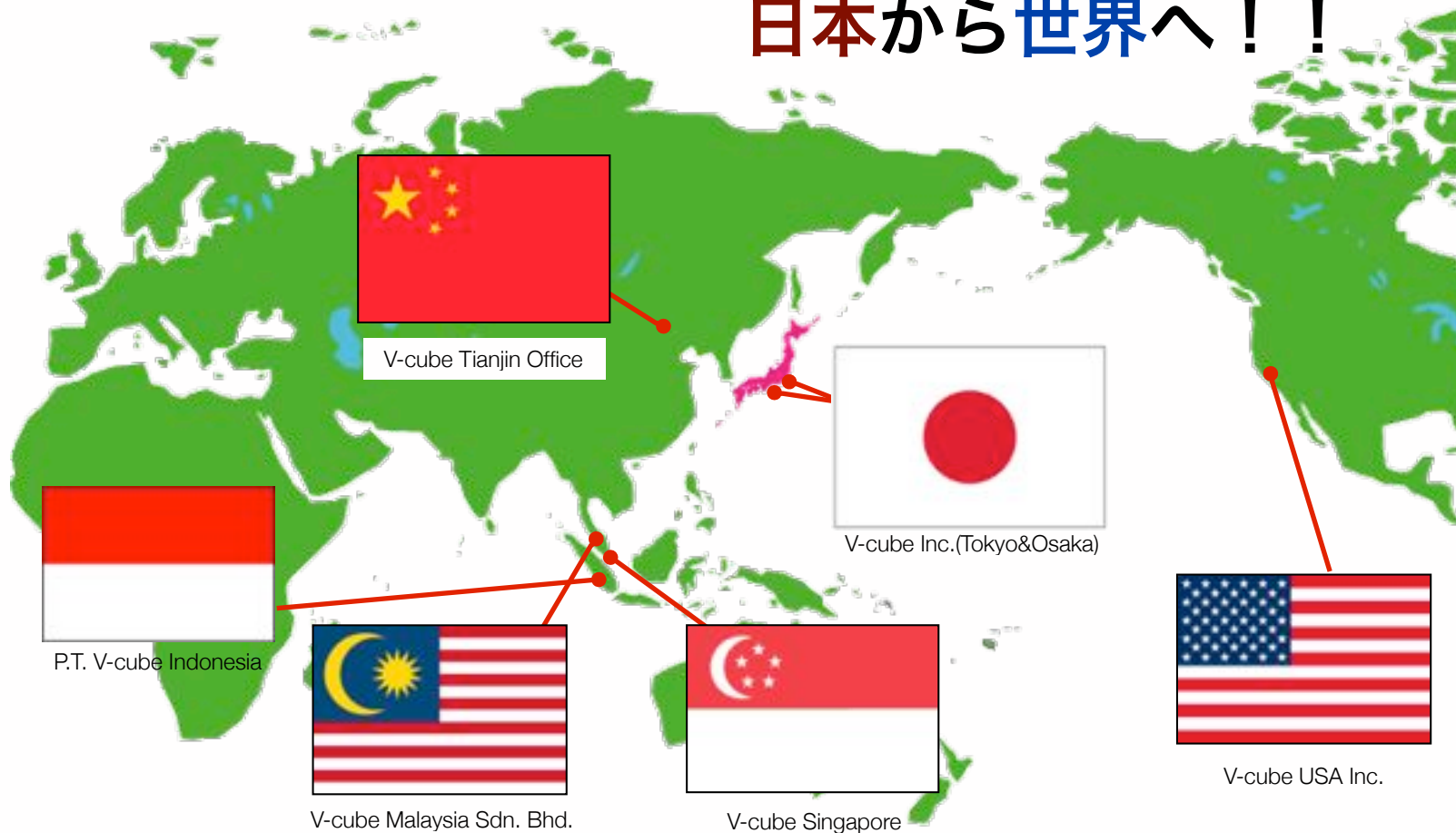
# 東証マザーズ上場による事業拡大の加速



# 事業概要 - グローバル展開の状況 -

## 10カ国にサービスを提供し、アジアを中心としたグローバル化に成功

日本から世界へ！！



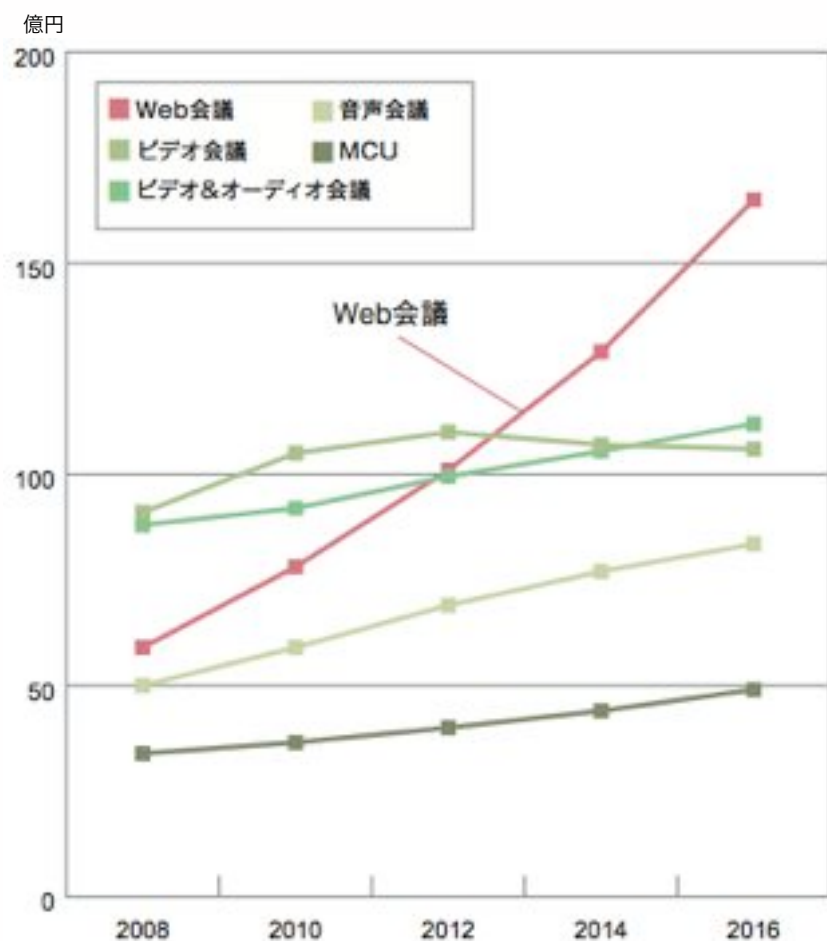
- 支社・事業所**
- 日本 (東京・大阪、名古屋、博多)
  - 米国 (ロサンゼルス)
  - 中国 (天津・上海・香港)
  - シンガポール
  - マレーシア
  - インドネシア
- 対象市場**
- 日本
  - 北米
  - 中国
  - 台湾
  - 韓国
  - シンガポール
  - マレーシア
  - インドネシア
  - タイ
  - ベトナム
  - フランス

# 市場環境について

# 市場のポテンシャル

## ウェブ会議市場は今後の急拡大が見込まれる

映像コミュニケーションの市場規模予測



株式会社シード・プランニング「2013ビデオ&オーディオコミュニケーションの最新市場動向」

日本国における企業規模別分類

	社数	備考
大企業	1.2万社	
中堅企業	53.6万社	中小企業かつ、小規模企業に含まれない会社
小規模企業	366.5万社	製造業：従業員20人以下 サービス業：従業員5人以下
計	421.3万社	

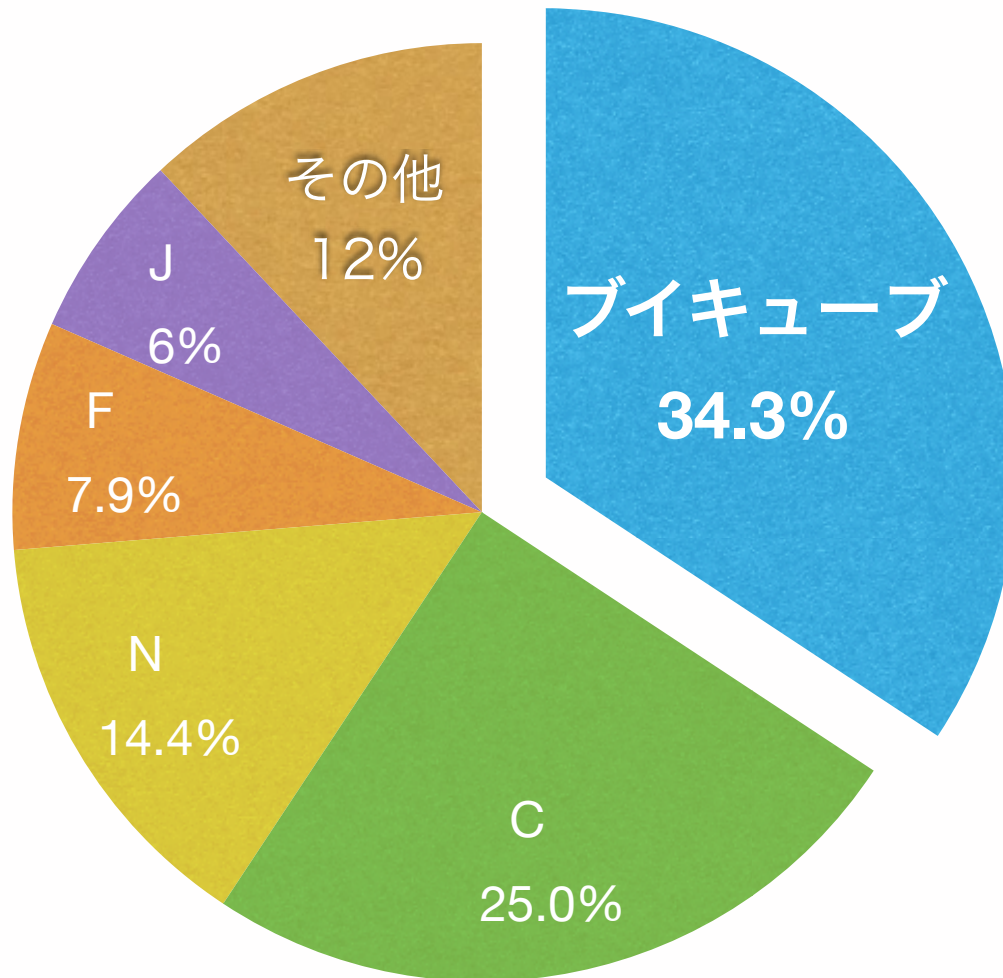
総務省「平成21年経済センサス-基礎調査」中小企業庁再編加工

**導入社数の拡大余地大**

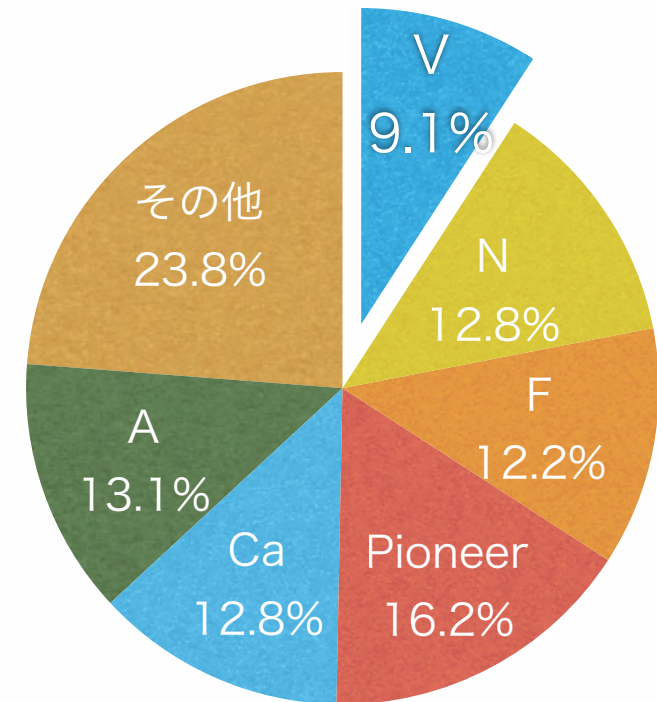
**全社導入への拡大余地大**

# マーケットシェア

## 7年連続国内シェアナンバーワン



日本国内クラウド型シェア (計70.0億円)

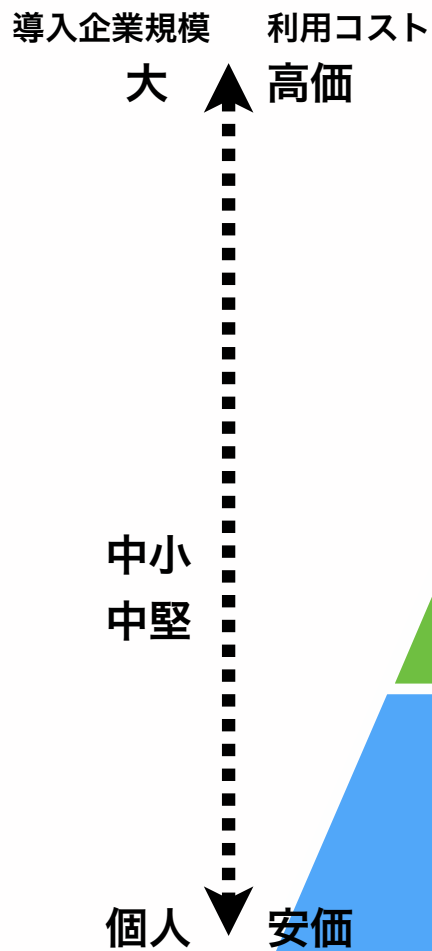


日本国内オンプレミス型シェア  
(計32.8億円)



# 市場環境 - ビジュアルコミュニケーションマーケットについて -

## テレビ会議や無料ビデオチャットユーザを取り込むウェブ会議



テレビ会議  
電話会議



ウェブ会議

無料のビデオチャット

### 導入済み・導入検討企業の悩み

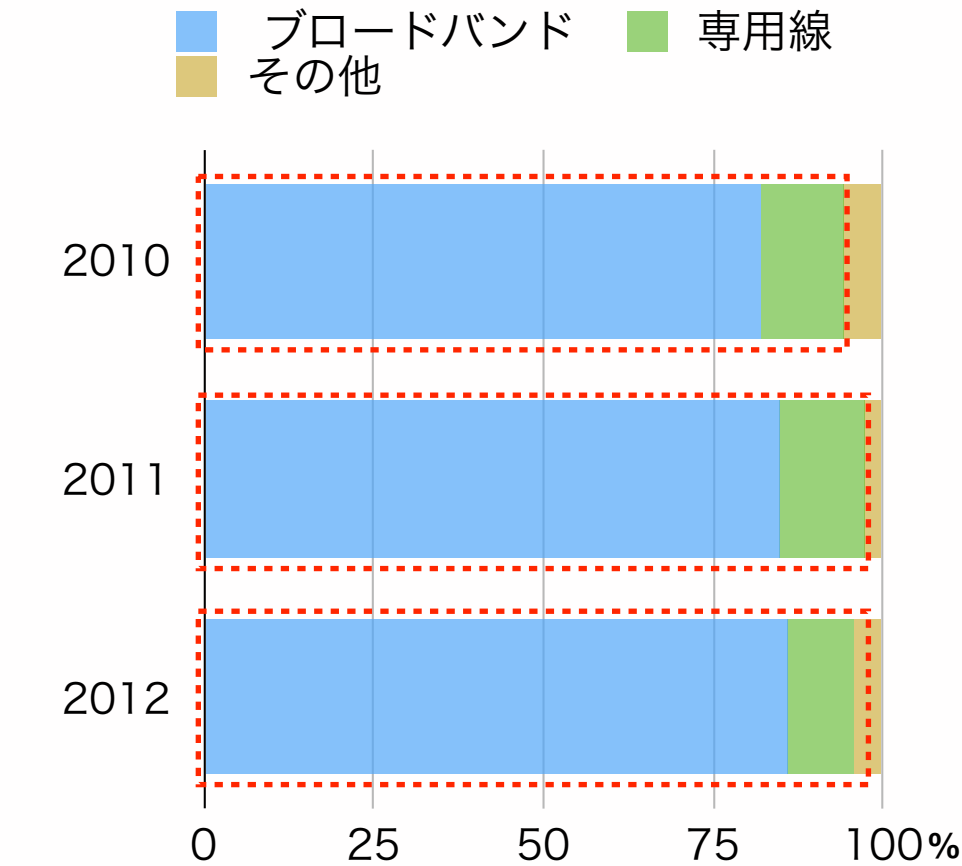
- ・コストが非常に高い（特に拠点数が増えると）
- ・決まった場所でのみしか使えない
- ・資料共有など、映像以外の機能が貧弱
- ・ハードウェアの故障や陳腐化

### 弱みを補完して他市場に浸食

- ・セキュリティへの心配
- ・安定性にかける
- ・ビジネス利用の為の機能が揃っていない
- ・サポートがない

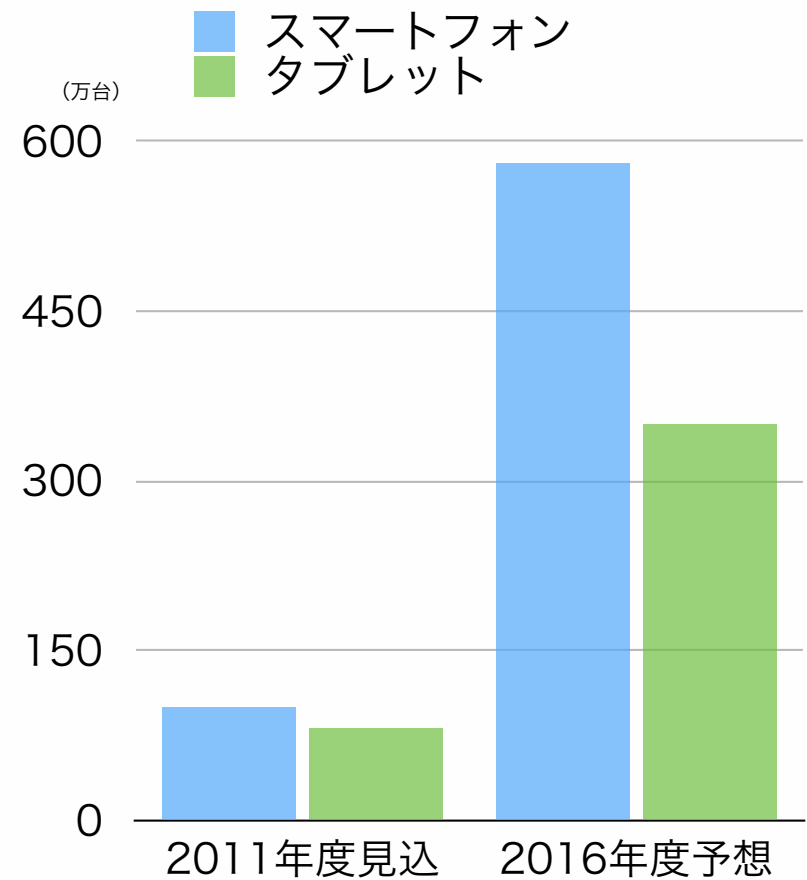
## 市場環境 - 広がる利用環境 -

# 企業におけるビジュアルコミュニケーション利用環境の整備が急拡大



インターネット接続回線の種類 (企業)

総務省 平成24年通信利用動向調査より

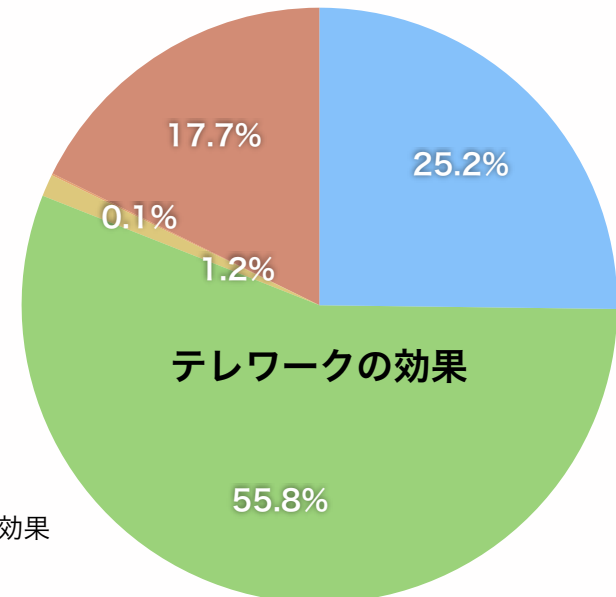
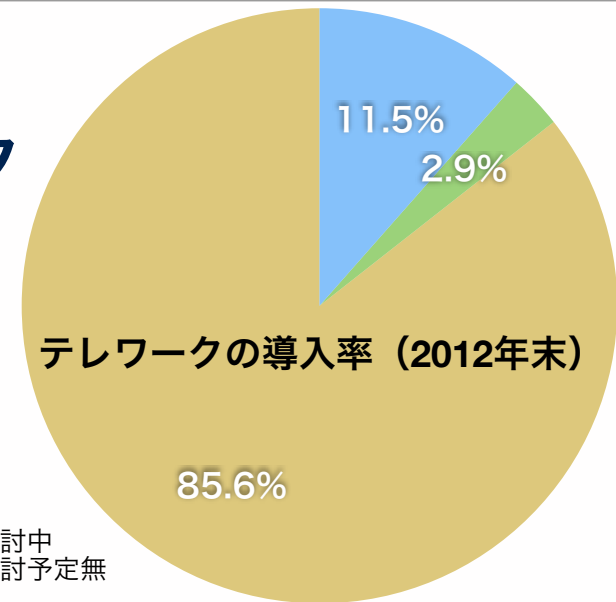
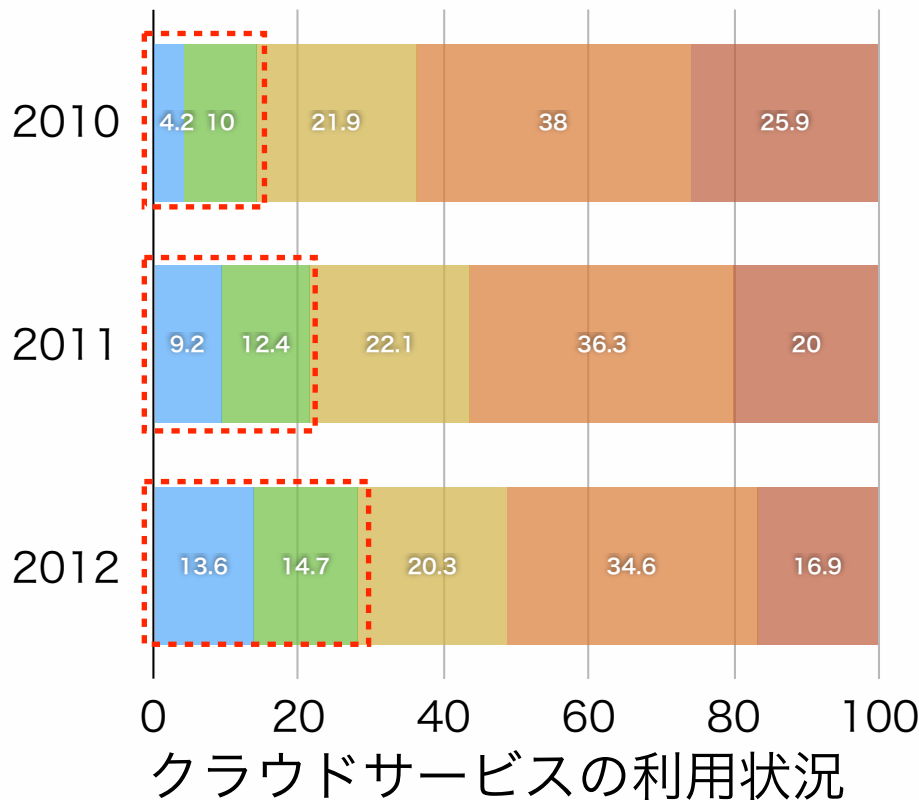
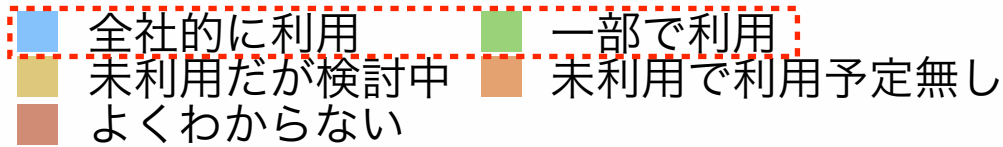


法人向けスマートデバイス端末市場

フジメラ総研 2012法人向けスマートデバイス関連ビジネスの全貌より

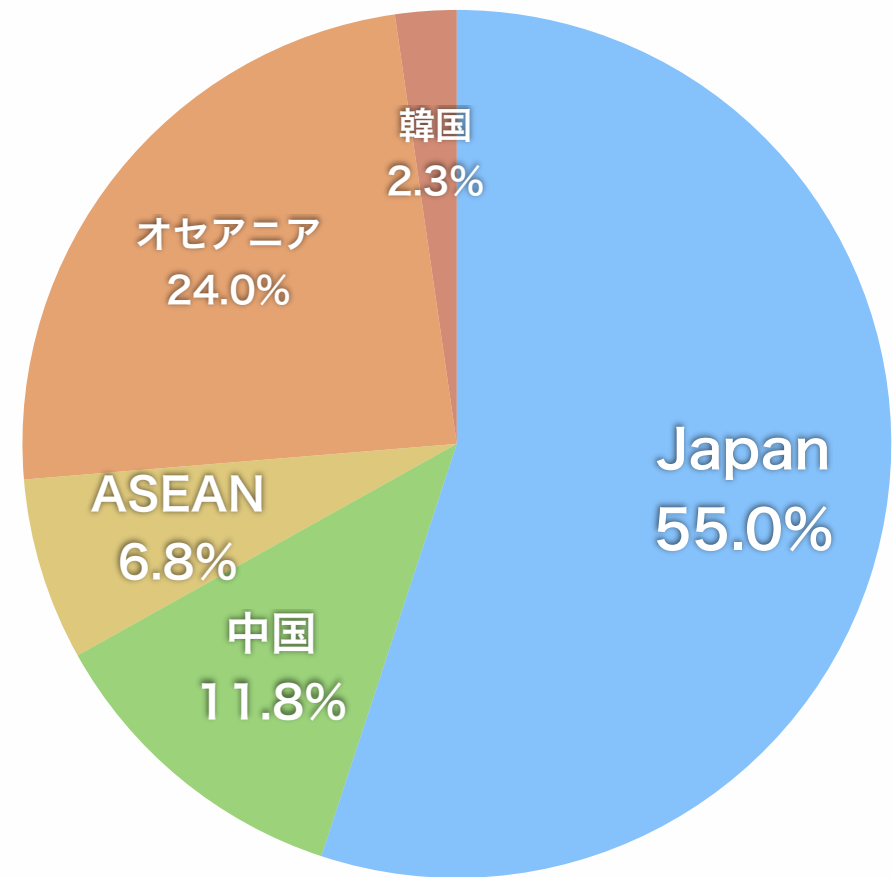
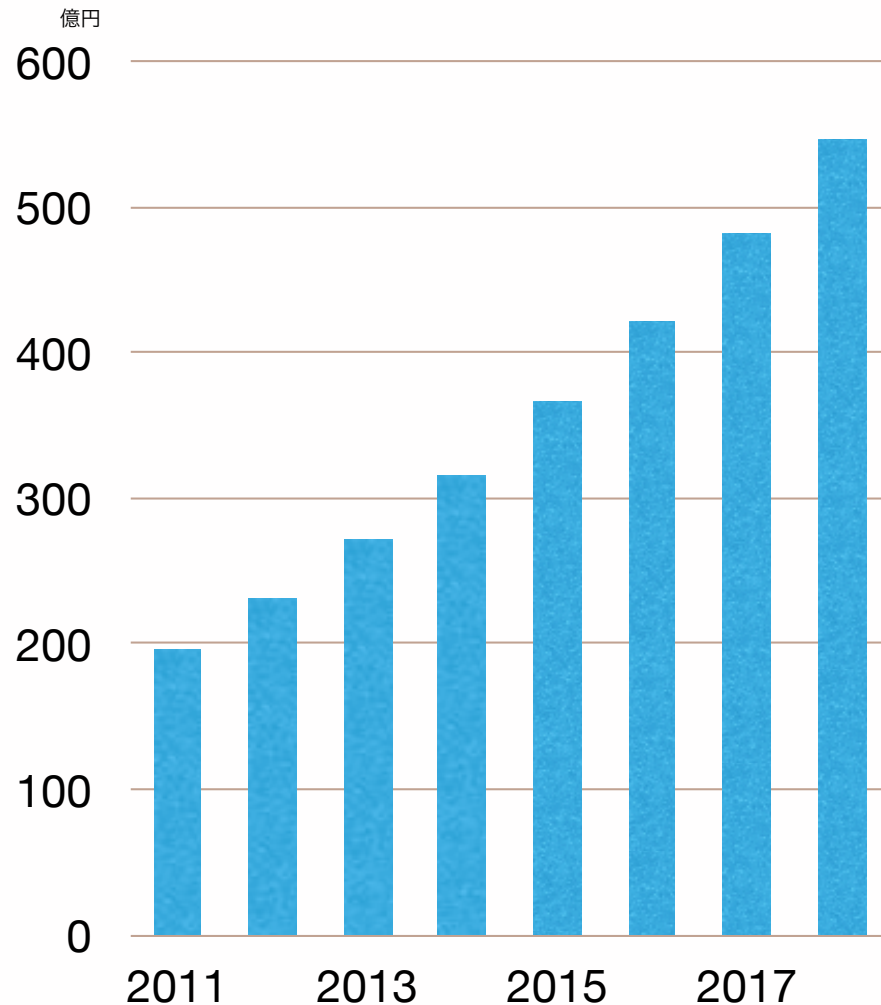
# 市場環境 - クラウドとテレワーク -

## 企業のクラウドへの理解度の高まりと普及前ながらも効果の実証されたテレワーク



# 市場環境 - アジアマーケットについて -

## アジアのビジュアルコミュニケーション市場の急拡大と、ASEAN・中国の台頭



APACのクラウド型映像コミュニケーション市場の推移

クラウド型映像コミュニケーション市場の内訳2012年